

地域密着で充実のサービスを提供し 安心のカーライフを十全にサポート!

代表取締役 山崎 剛士 × タレント 黒田アーサー

株式会社 ジーワイ・オート

【フラット7志免店】福岡県糟屋郡志免町志免4丁目 17-16
 【ジーワイ・ステーション宇美店】福岡県糟屋郡宇美町明神坂2丁目 8-26
 URL: <https://gyauto.jp>

新車・中古車販売や買取、車検、各種整備・修理、钣金塗装、ガソリンスタンド運営といった事業を通して、安心のカーライフをサポートしている『ジーワイ・オート』。地域密着でお客様の立場に立った充実のサービスが多くの支持を集めている。タレントの黒田アーサー氏が、同社を率いる山崎社長にお話を伺った。

—早速ですが、山崎社長が事業を立ち上げられるまでの歩みから伺います。

大分県大分市出身です。もともと特別車が好きだったわけではありませんが、学業修了後はガソリンスタンドに勤務するようになりました。そんな中で、ある方のご縁に恵まれたことが私のその後の人生に大きな影響を与えてくれました。

—ほう。一体どんなご縁が?

当時勤務していたガソリンスタンドの親会社の営業本部長です。現在は社長職を経て、会長を務めておられます(以下、会長)。私には尊敬する人が2人います。1人目は実の父親。そして、もう1人がその会長です。私より二回り歳上で、私にとっては「二番目の親父」と言っても

過言ではありません。会長と初めて出会ったのは、二日酔いで寝坊してお昼ごろに出勤した日のことでした。当時は若さゆえに茶髪にするなど、少々やんちゃをしていますがね。出勤するなり、いきなり見知らぬ男性から「お前、何しよんか」という声が飛んできました。それが会長だったのです。彼は私のことを本気で叱ってくれました。あの時のことは今でも忘れませんね。

—本気で叱ってくれたということは愛情の裏返しだったのでしょうか。会長との出会いが、社長のその後につながるっていったのでしょうか。

その後、社員旅行で会長と再び一緒にする機会がありまして。その時に色々とお話しさせていただくことができ、さらにつながりが深くなったんです。それから新たに整備工場をオープンするにあたり、会長から抜擢されて親会社に呼ばれることに。親会社に異動した後は、整備工場、钣金工場、中古車販売、新車販売、保険販売と新規事業の立ち上げを推進し、順調に業績を伸ばすことができました。そして、会長の下で働かせていただくことになりました。仕事に対する真摯な姿勢など学ぶことは多く、尊敬の念はますます深まっていきましたね。私の経営センスは、会長の下で磨かれていったと言っても過言ではありません。

guest interviewer



「現在は病気療養中だという会長に、山崎社長が独立したことを伝えたと、とても喜んでくれたそうです。「またいつか、一緒にお酒を飲みたい」と語っておられた社長。どんなに立場が変わろうとも、お二人の絆はずっと変わらないのでしょうかね」 黒田アーサー・談

—会長は、山崎社長の潜在的な経営センスをしっかりと見抜いておられたからこそ、それだけ目をかけてくれたのではないのでしょうか。お話を聞いていると、お二人が強固な信頼関係を築いてこられたことが窺えますよ。

ところが、会長は3年前に病に侵されてしましまして……。実務からは離れられ、会長の親族の方が経営権を握られることになったんです。次第に、会社の方向性が私とは相容れないようになっていきました。それで今後の自分自身の身の振り方について考えるように。ありがたいことに「あなたは会社に必要だから、辞めないで」と言って下さる方もいましたし、「うちの会社に来ないか」とか「一緒に事業を立ち上げてみないか」という声もいただきました。考えた末、一念発起して「独立」という選択をすることを決めました。

—それは思い悩まれたことでしょうか。よくご決断されましたね。

そうですね。けれども、お金のない私に「山崎君が本気なら店を一つあげるよ」とおっしゃってくれた、広域にガソリンスタンドを手掛けられている経営者の方のありがたい言葉や、私と「一緒にやりたい」、「ついていく」と言ってくれた仲間たちの存在が大きなきっかけになりました。その仲間たちと共に準備を進め、2017年7月にガソリンスタンド「ジーワイ・ステーション宇美店」をオープン。それからの日々は、がむしゃらに駆け抜けてきたように思います。来る日も来る日も、朝から晩まで仕事をしていました。苦勞もありましたが、ついてきてくれる従業員に「背中を見せなければ」という思いでした。

—背中を見せることで強いリーダー



シップをとってこられたのですね。ところで御社では現在、ガソリンスタンドの運営に加えて新車や中古車販売、買取、車検、整備など自動車関連の事業を幅広く手掛けておられるとか。事業の好調さが窺えますね。

ありがとうございます。2018年9月に「フラット7志免店」をオープンし、堅調に事業基盤を築くことができていると感じています。これも、お客様や応援してくれている取引会社様のご協力、そして何より私についてきてくれる従業員の頑張りがあるからこそ——。その頑張りや裏切ること、絶対にしてはいけないと思います。従業員とその家族もみんな私のファミリーです。これからも先頭に立って、従業員と共に私も成長

していきたいですね。——素晴らしい姿勢ですね。最後に、今後の具体的な展望はお持ちですか。

「5年後には年商10億を達成する」という目標があります。この目標を達成するためには、人材を増やしていかなければならないと考えています。ただ、従業員が増えても、一人ひとりの思いがバラバラでは意味がありません。従業員全員が、お客様のために同じベクトルを向いて仕事に取り組んでいける——そんな会社にしていきたいですね。そして、尊敬する2人の親父から学んだことと、新しい時代の時流に乗った戦略を経営に取り込みながら、上手く自動車業界の時流に乗っていければと思います。

(2019年1月取材)

お客様に寄り添い信頼を紡ぐ

▼新車・中古車の販売や買取、車検、各種整備・修理、钣金塗装、ガソリンスタンドの運営を手掛ける『ジーワイ・オート』。「地域密着」を掲げ、充実したサービスを提供することで、安心のカーライフをサポートしている。中でも同社が「フラット7志免店」として提供している、月々1万円の支払いで気軽に新車に乗ることができるカーリースプラン「フラット7」は好評だ。スタッフの丁寧な説明により十分に納得した上で購入することができるほか、購入後のアフターケアも万全。安さだけでなく、こうしたお客様目線の姿勢こそが同社が選ばれる理由なのだろう。「お客様に喜んでいただけることが何より嬉しい」と話す山崎社長は、カーライフをサポートすることを通じて、お客様と長い付き合いができることが大きなやり甲斐につながっているという。これからも従業員と共に多くのお客様と確かな信頼を紡いでいく。

